

■ 山形県立楯岡特別支援学校（校舎棟増築）

整備年度	平成24年度～平成25年度（平成26年4月供用開始）
構造・規模	【校舎棟】木造平屋建（キャノピー・渡り廊下）鉄骨造平屋建 建築面積1,551.83㎡ 延床面積1,464.84㎡
整備目的	近年、個々の障がいの程度に応じた教育を行う特別支援教育への理解が深まり、特別支援学校に入学を希望する児童生徒が増加し、それに伴う教室不足や施設の狭隘化の解消が課題となっていた。中でも、平成20年度に開校した楯岡特別支援学校においては、学校の評価が良好で入学希望者が増加していることから、上記課題を解消するため、教室棟の増築を行ったものである。
施設の特徴	○県産木材を利用した木造校舎。玄関脇に雁木を設け、スロープを設置。 ○内装材にも県産木材を多用し、潤いのある空間を創出。 ○外部建具に紫外線防止フィルム入りガラスを採用。 ○ペレットストーブ設置。

完成写真



外観



キャノピー



外観



職員室



音楽室



廊下